



ANIME Bros. MEDIA GUIDE 2019

東京ニュース通信社



2019 /09/05更新

INTRODUCTION



2018年4月、「テレビ誌らしくないテレビ誌」をモットーに、コアな読者から愛され続けてきた隔週雑誌「TV Bros.」が本年大リニューアル。月刊誌へと姿を変えました。

“情報誌”からより“カルチャー誌”としての色を濃くした本誌は、レコメンドメディアとしての機能を高め、これからもメジャーなものからマニアックなものまで、様々なエンターテインメントを扱っていきます。

そして同時に、さらなるコアな読者の要望に応えるため、特定のジャンルを深掘りした“別冊シリーズ”を新たに創刊。

その第一弾が、このアニメコンテンツに特化した「ANIME Bros.」です。

2018年度は#1～#4を発刊、2019年度も#5～#8を発刊予定です。

「ANIME Bros.」from「TV Bros.」

MOOK IMAGE



※画像はイメージです

媒体名 ■「ANIME Bros.」
発行 ■季刊(7月、9月、12月、3月発刊予定)
部数 ■50000部予定
体裁 ■A4ワイド版・無線綴
頁数 ■96～112P
価格 ■1,200円(税込)

DESIGN IMAGE

- スッキリとしたデザイン性の高い誌面
- クリエイティブの現場に迫るドキュメンタリー性
- ストーリー性のある撮り下ろしフォト

※画像はイメージです



「アニメ誌」のレコンギスタ。
メディアはもう一度、
“キュレーター”とは何かを
自問しなくてはならない。

CONCEPT

配信サービスの急速な発展によるアニメの視聴スタイルの多様化が、
「アニメ誌」の存在意義を根幹から揺るがしている。

新たな時代のなかで、メディアはもう一度、
「アニメのすすめ方」を考え直す必要があるのではないか。

TV放送という概念を超えて、
いつでも、どこでもアクセスできるようになったアニメーション。
しかし「時間」と「場所」から解放されたエンタメは、
その便利さゆえに、
より「楽しみたい！」と望むユーザーの強い衝動が必要となる。

ならば、改めて問いたい。
僕らがアニメを観たいと思う「理由」とはなんなのか。
今、僕らはアニメの「何」が好きなのか。

面白かった。
涙を流した。
怒りに震えた。
この気持ちを伝えたい。

アニメがもたらすあらゆる感動を誌面へ。
本誌が目指すのは、
そんな“熱意”の伝道師である。

MAIN CONTENTS



■放送・公開前後のアニメ特集

放送や劇場公開前の新作アニメはもちろん、直後のアニメも積極的に取り上げていきます。「話題になりそうな理由」だけでなく、「なぜ話題になったのか」をしっかり検証していくことも、本誌のひとつの使命です

■クリエイターの特集

監督・アニメーター・美術など制作のキーマンを取り上げ、スタークリエイターを創出していきます。また、制作スタジオ単位での特集も行い、過去の名作に触れる機会も創出していきます



■声優・アーティストの特集

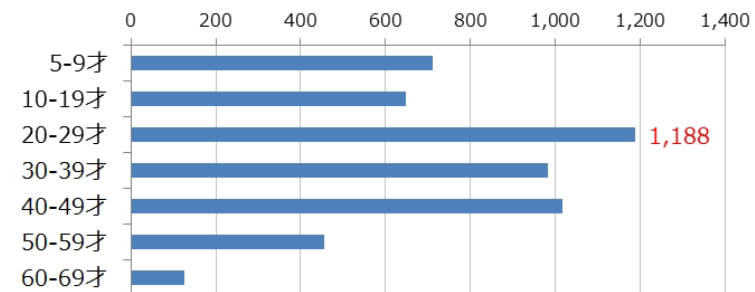
活躍・人気が著しい声優やアーティストを、ロングインタビューやパーソナルなフォトセッションで深掘りしてゆき、その時代性や共感力を明らかにしていきます

MARKETING

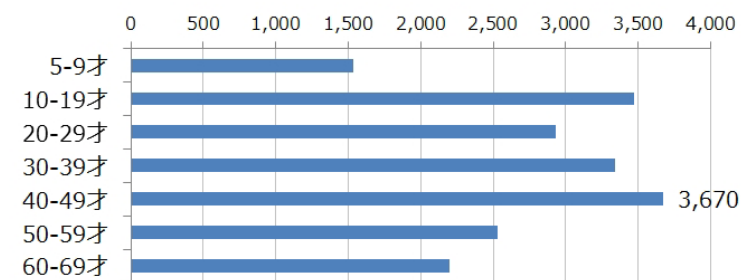
日本におけるアニメ視聴者数はおよそ3,124万人とされていますが、これは全人口の約30%に当たります。現在、週1～2本のアニメを観ている“ライト層”は40代がトップで、これが週6本以上の“コア層”になると20代が逆転します。

本誌のコンセプトは「アニメ誌の復権」です。ゆえにターゲットは安易にボリュームゾーンに特化するのではなく、かつて20代の頃に数多くの作品を観ていた40代の掘り起こしをメインとします。そして同時にこれから先20代がアニメから離れなくなるような、魅力的な誌面づくりを目指します。

■コア層の年齢別アニメ視聴者数 単位：千人



■ライト層の年齢別アニメ視聴者数 単位：千人



※「アニメマーケティング白書 2017」から抜粋

MARKETING

Target



20～40代のアニメファン

配本はアニメイトやAmazonなどのアニメファンが集まる専門店を中心に展開。TV放送・劇場公開前後の作品特集をバランスよく配置していくことで、新たなタイプの「アニメ誌」であることを強調していきます。また、巻頭特集に関連した発売イベントも積極的に提案したいと考えています。将来的には電子書籍マーケットにも展開していく予定で、本誌「TV Bros.」と連動しながら、アニメファンだけではなく広い意味でのカルチャーファンにも訴求していけるブランド力を目指します。

広告のご案内

表4: 700,000円	サイズ 天地280mm × 左右222mm
表2: 600,000円	サイズ 天地297mm × 左右232mm
表3: 500,000円	サイズ 天地297mm × 左右232mm
中面: 500,000円	サイズ 天地297mm × 左右232mm

※タイアップの場合、別途1P@300,000円の製作費を頂きます。

#5 7月6日発売	入稿締め切り 6月21日(金)
#6 10月17日発売	入稿締め切り 9月27日(金)
#7 1月上旬 予定	入稿締め切り 12月中旬
#8 3月下旬予定	入稿締め切り 3月初旬

※随時更新いたします。